

しらうめ



- めざす園児像
- 一、仲良くする子
- 一、元氣な子
- 一、きまわりを守る子
- 一、がんばる子

【12月の行事予定】

日	曜	内 容	預
1	日		
2	月	おゆうぎ会ごっこ (長)	○
3	火	〃 (中)	○
4	水	〃 (少)	○
5	木		○
6	金		○
7	土	おゆうぎ会 (少中)	×
8	日	おゆうぎ会 (長)	×
9	月	振替休業日	
10	火	満3歳児受付	○
11	水		○
12	木	お誕生会&クリスマス会	○
13	金		○
14	土	園庭開放	
15	日		
16	月	しらうめひろば	○
17	火	おもちつき	○
18	水		○
19	木	大掃除	○
20	金	終業式、半日保育	○
21	土	冬季休業日	
22	日		
23	月		○
24	火		○
25	水	クリスマス	○
26	木		○
27	金		○
28	土		×
29	日		×
30	月		×
31	火	大晦日	×

- ※ 終業式の日は半日保育（12時降園、給食なし）になります。預かりは行っております（給食あり）。
- ※ お誕生会の日にクリスマス会を行います。その日に幼稚園としらうめ会からのプレゼントを持ち帰ります。

《サンタクロースは本当にいるの？》

師走です。だいぶ寒くなってきました。子どもたちにとってやっぱりクリスマスは魅力的ですよね。

約130年前のアメリカのニューヨークで、8歳の女の子が「ザ・サン」という新聞社に、このような手紙を送りました。「サンタクロースはほんとうにいるの」。この答えを社説（今話題になっていることを評論する欄）にのせました。この社説は当時大反響を呼び、「世界一有名な社説」として語り継がれています。今でいう神対応な返答を、当時影響力の強い新聞にのせました。

幼稚園ぐらいの子どもはまだまだ信じている子がほとんどだと思います。我が家の3人娘たちは、いつからかクリスマスプレゼントで欲しいものを手紙に書いて、家のクリスマスツリーに飾るようになりました。これが小学生まで続きました。そして私はひそかにその手紙をとっておきましたが、一番下が高3になった昨年、「サンタは親だと分かった瞬間」の話題になりました。これはいよいよ子どもたちの手紙を公開する時か思い、「実は」ということで子どもたちに見せました。

「サンタさん、絶対絶対これが欲しいのでお願いします」「たくさん子どもたちにプレゼントを届けてくれてありがとう。体に気をつけてね」「トナカイさんにもお疲れさまって伝えてね」などなど、みんなで大笑いしながら盛り上がりました。

さて、冒頭の社説の内容ですが、実は絵本にもなっています。ご家庭にある方もいると思いますが、興味のある方はWebで検索してみてください。その前に自分で考えてみてはいかがでしょうか。もし我が子から「サンタクロースは本当にいるの？」と問いかけたらどうやって答えるのか。子どもの夢が広がるような回答ができるとベストですね。ただし正解はないので安心してください^^

園長 橋本俊雄





【12月の保育目標】

〔年少〕 いろいろな友だちと遊ぼう

〔年中〕 友だちの気持ちを考えながら遊ぼう

〔年長〕 友だちを思いやる気持ちを大切にしよう



【12月の安全目標】

ポケットや袖から手を出して遊ぼう

【12月の保健目標】

手洗い・うがいをしっかりしよう



【おもちつきについて】

例年 12 月に行われているおもちつきですが、もともとの由来は、元日に『年神様』と呼ばれる神様がやってきて、家の中に飾られている鏡餅に宿ると考えられているため年末にもちをつき鏡餅を作りました。そして正月明けの松の内が終わった時に鏡開きをして、神様への感謝の意を表し、力が宿った餅から活力をいただき、その年1年無病息災で生活ができるような願いが込められています。

幼稚園でも毎年行っていますが、今年は10分だけ当日の給食と一緒に食べたいと思います。貴重なおもちつき体験をたくさん楽しんでもらいたいですね。特別な持ち物などはありません。



【1月の行事予定】

- 8日(水) 始業式、半日保育
- 9日(木) 身体測定(中)
- 10日(金) 身体測定(長)
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 身体測定(少)
- 18日(土) 園庭開放
- 20日(月) しらうめひろば
満3歳児Ⅱ期願書配布
- 22日(水) お誕生会



【12月めんたるぷれいについて】

毎月3回程度行ってるめんたるぷれいですが、毎年12月はおゆうぎ会や冬休みなどのカリキュラムの都合上行いませんので集金がありません。



【年賀状について】

年始のあいさつとして年賀状が日本の風習としてありますが、白梅幼稚園でも子どもたち全員に年賀状を出します。そこで、喪中で年賀状を差し控えたいご家庭がありましたら出欠申請なびの連絡欄に入力してください。その子に年賀状はお出ししませんので、あらかじめご承知おきください。



【冬の登園時の服装について】

徐々に寒さも増してきて、すでに冬も本番ですね。着る服も暖かいものになってきます。幼稚園では、寒い時には上着を着てきて構いませんが、先月もお知らせしましたように、フードがついたものや首周りにひもがついたもの、すその長いものは安全のためご遠慮ください。

また、あまりモコモコしたものは動きづらくなり、かえって子どもの活動に支障をきたすこともあります。薄着を心がける事も場合によっては良いこともありますので、ご配慮いただきますようお願いいたします。**手袋やマフラー類は幼稚園活動中では必要ありません**ので、朝登園した時(バス乗車時)には持ち帰ってください。